

高知県のセンリョウに感染する病原性糸状菌の探索

沖友香・蓑島綾華*・森田泰彰・廣岡裕吏*

Isolation of Pathogenic Filamentous Fungi Infecting *Sarcandra Glabra* in Kochi.

Tomoka OKI, Ayaka MINOSHIMA*, Yasuaki MORITA and Yuuri HIROOKA*

要 約

高知県内のセンリョウ産地で発生する葉枯れおよび株枯れ症状等の障害について、病原菌の分離を試みるとともにセンリョウへの接種試験を行った。その結果、分離割合の高い3種の糸状菌について病原性を確認した。うち2種類の菌は、*Colletotrichum kahawae*(*C. gloeosporioides* 種複合体)および *Phytophthora citrophthora* と同定され、それぞれ既報の炭疽病および疫病と判明した。残りの1種類は、*Neofusicoccum parvum* と同定され、これまで未報告の病原菌である可能性が考えられた。

キーワード:センリョウ, 炭疽病, 疫病, *Neofusicoccum*, 同定

*法政大学 生命科学部